

明治大学 2019 年度【春期】 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修先名	ブリティッシュコロンビア大学
-------------	----------------

所 属	総合数理学部 ネットワークデザイン学科 1 年
------------	-------------------------

留学先での学習(実習)内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250~300 字程度)

実習内容は週ごとに決められたテーマに沿って行われました。1 週目は自分のコミュニティについて、2 週目はスポーツについて、3 週目は買い物についてでした。それぞれのテーマに関連した単語や熟語、文法について教わり、それをを用いて動画を作ったり、プレゼンテーションをしたり、疑似体験をしたりするという内容でした。学んだことを実践してみるという流れは、英語を身に付けやすい授業で自分のためになりました。自分の学習成果について、留学する前に比べると英語を話すことに抵抗がなくなり、もっと勉強したいという向上心が上がったと思います。

課外活動等、授業以外の時間にどのような経験を得ることができたか記載してください。(250~300 字程度)

学校が早く終わる金曜日の午後、そして休みの土曜日と日曜日に観光を大いに楽しむことができました。私は学校が企画していたアクティビティのうち、ラクロスの試合観戦とウィスラー観光に参加しました。アシスタントの方々と英語で会話をしたり、現地の方々の雰囲気を感じたりすることで文化の違いについて理解することができました。また、レストランやお店にもたくさん行きました。バンクーバーの店員さんはとても気さくでたくさん話しかけてくれました。おすすめの商品を聞いたり、少し会話を交わしたりすることで、英語を実践的に使う練習になりました。

滞在先・現地での生活に関する経験・感想について記載してください。(250~300 字程度)

私のホストファミリーはとても優しく接してくれたため、留学前に感じていた生活や食事に関する不安は初日でなくなりました。現地の美味しい家庭料理をたくさん振舞ってくれたり、体調を気遣ってくれたり、たくさん話しかけてくれました。本当に感謝しかありません。現地の生活で一番印象に残っていることは、現地の方がとても気さくなこと、そしてあいさつを大切にしているということです。お店に行くと店員に必ず“How’s it going?”と言われ会話が始まります。また、バスに乗った時には運転手とあいさつを交わし、降りる時には“Thank you”とみんな言います。日本とは異なるこのあいさつの文化にとっても魅力を感じました。

今後の展望・目標について、留学前と後での変化も含め記載してください。(250~300 字程度)

留学中に、現地の方々と英語で交流したことや、自分より英語のレベルが高い友達と出会ったことで、留学前よりも、さらに英語を勉強したい、英語を流暢に話せるようになりたいと感じるようになりました。今回身に付けたリスニング力やスピーキング力を生かして、今後は、より密度の濃い英語の練習に励んでいきたいです。また、東京オリンピックが開催されるにあたり、多くの外国人観光客が日本を訪れると思います。少しでも自分の英語を生かして外国人の方々が快適に過ごすための手助けをしたいと考えているので、積極的に英語を用いて話しかけたり、ボランティアに参加したりしたいです。

写真貼付 (1 枚)

※研修先で撮影した写真を 1 枚 (1MB 以内) ご提供ください。撮影場所・写真の説明も記載してください。

これは English Bay Beach で撮影した写真です。天気の良い日には、たくさんの現地の方々がサイクリングをしたり、リラックスしたりしている場所で、とても綺麗な夕日と星空を見ることができます。一度は訪れてほしい私のおすすめスポットです。



【注意事項】提出された留学報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします (学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。

【写真提供の注意事項】※ご提供いただいた写真は、大学の広報誌やウェブサイト、募集説明会の際利用するパワーポイント等、様々な媒体で広く広報に活用させていただく可能性があります。複数の方が写っている写真をご提供いただく場合には、写真撮影の際にその写真に写る方に本学への写真提供について許可を得ていただいたものをご提供ください。